

第1回 学生のための 教師未来塾

令和2年11月28日(土)

未来の教師たち、積極的に学びました！



第1回「学生のための教師未来塾」が、11月28日(土)に行われました。この研修は、教職を目指す学生等の意欲と資質・能力の向上を図ることを目的としています。コロナ禍の休日にもかかわらず、多くの方々が県内外から集まり、真剣に、そして積極的に研修に参加し、充実した研修会となりました。



講話・演習「今、教師に求められるもの」

前半は「今、教師に求められていることは何か？」をテーマに、学生一人一人が考え、アイデアを出し合い、KJ法の要素を取り入れた分類方法でまとめ、発表しました。その後、求められる教員像や教員の仕事についての講話を行い、最後に現時点で目指す教師像とその実現に向けて振り返りを行いました。

講話・演習「学級づくりのポイント」

将来担任になった時の児童生徒との人間関係づくり、学級集団づくりについて、「好ましい人間関係を育てること」及び「規範意識を育てること」を中心に学びました。構成的グループエンカウンター(グロウ)の2つの演習を行ったり、集団を育てるための取組についてグループで話し合ったりするなど、交流を通じて理解を深めました。



今、教師に何が求められているか、自分がどういう教師になりたいのかを考えて行動しようと思います。児童生徒に気持ちを伝える手段としてIメッセージが効果的だと思いました。



コーチングなど重要な内容を学ぶことができました。叱り方一つとっても、生徒からの印象は大きく変わるので、適切な声のかけ方を身に付け、学級づくりに生かしたいと思います。

コロナ禍で大学でもディスカッションや意見交換の無かった一年だったため、他大学の様々な校種希望の方の考えを聞いて交流できる機会があり嬉しかったです。



2つの研修がともにわかりやすく、他の方と意見交換でき、様々な考えに触れることができました。全ての内容が実践的で教育現場で生かしていきたい内容ばかりで教員になりたいという気持ちが強くなりました。